

決算短信補足資料

(2018年3月期 第1四半期決算)

2017年7月28日
西日本旅客鉄道株式会社

1.決算ハイライト

(単位：億円)

	2017年3月期 1Q実績	2018年3月期 1Q実績	対前年		2017年3月期 通期実績	2018年3月期 通期予想 (7/28)*	対前年	
			増減	比率(%)			増減	比率(%)
	A	B	B-A	B/A	C	D	D-C	D/C
【連結】								
営業収益	3,381	3,525	+143	104.3	14,414	14,920	+505	103.5
営業利益	453	547	+94	120.9	1,763	1,835	+71	104.0
経常利益	405	505	+100	124.7	1,607	1,685	+77	104.8
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	275	347	+71	126.0	912	1,090	+177	119.4
【単体】								
営業収益	2,290	2,362	+72	103.2	9,561	9,670	+108	101.1
運輸収入	2,033	2,110	+77	103.8	8,496	8,590	+93	101.1
営業費用	1,904	1,897	▲ 7	99.6	8,206	8,280	+73	100.9
人件費	562	549	▲ 13	97.6	2,233	2,215	▲ 18	99.2
物件費	847	846	▲ 1	99.9	3,943	4,030	+86	102.2
動力費	99	105	+5	105.4	405	465	+59	114.6
修繕費	290	278	▲ 11	96.0	1,571	1,580	+8	100.5
業務費	457	462	+5	101.1	1,966	1,985	+18	100.9
減価償却費	326	331	+4	101.4	1,376	1,370	▲ 6	99.5
営業利益	385	465	+79	120.7	1,354	1,390	+35	102.6
経常利益	335	420	+84	125.3	1,184	1,230	+45	103.8
四半期(当期)純利益	234	291	+57	124.4	708	830	+121	117.2

* 2017年4月28日発表の通期予想から変更してありません。

2.単体損益計算書と業績予想

(単位：億円)

	2017年3月期 1Q実績	2018年3月期 1Q実績	対前年		2017年3月期 通期実績	2018年3月期 通期予想 (7/28)*	対前年	
			増減	比率(%)			増減	比率(%)
	A	B	B-A	B/A	C	D	D-C	D/C
営業収益	2,290	2,362	+72	103.2	9,561	9,670	+108	101.1
運輸収入	2,033	2,110	+77	103.8	8,496	8,590	+93	101.1
その他収入	256	252	▲ 4	98.2	1,064	1,080	+15	101.5
営業費用	1,904	1,897	▲ 7	99.6	8,206	8,280	+73	100.9
人件費	562	549	▲ 13	97.6	2,233	2,215	▲ 18	99.2
物件費	847	846	▲ 1	99.9	3,943	4,030	+86	102.2
動力費	99	105	+5	105.4	405	465	+59	114.6
修繕費	290	278	▲ 11	96.0	1,571	1,580	+8	100.5
業務費	457	462	+5	101.1	1,966	1,985	+18	100.9
線路使用料等	75	75	▲ 0	99.4	302	305	+2	100.7
租税公課	92	95	+3	103.3	349	360	+10	102.9
減価償却費	326	331	+4	101.4	1,376	1,370	▲ 6	99.5
営業利益	385	465	+79	120.7	1,354	1,390	+35	102.6
営業外損益	▲ 49	▲ 44	+4	90.0	▲ 170	▲ 160	+10	94.1
営業外収益	8	8	▲ 0	—	61	60	▲ 1	—
営業外費用	58	53	▲ 5	—	231	220	▲ 11	—
経常利益	335	420	+84	125.3	1,184	1,230	+45	103.8
特別損益	▲ 2	▲ 3	▲ 1	—	▲ 165	▲ 30	+135	—
特別利益	25	17	▲ 8	—	183	—	—	—
特別損失	27	20	▲ 7	—	349	—	—	—
四半期(当期)純利益	234	291	+57	124.4	708	830	+121	117.2

* 2017年4月28日発表の通期予想から変更していません。

3. 運輸収入と旅客輸送量の実績と業績予想

運輸収入

(単位：億円)

輸送人キロ

(単位：百万人キロ)

	1Q実績 (4/1~6/30)			通期実績/予想			1Q実績 (4/1~6/30)		
	2017年3月期	2018年3月期	対前年	2017年3月期 通期実績	2018年3月期 通期予想 (7/28) *	対前年	2017年3月期	2018年3月期	対前年
全社計	2,033	2,110	+77 103.8%	8,496	8,590	+93 101.1%	14,243	14,666	+423 103.0%
新幹線	1,012	1,073	+61 106.0%	4,346	4,417	+71 101.6%	4,658	4,999	+341 107.3%
定期	25	27	+2 108.1%	102	-	-	210	216	+6 102.9%
定期外	987	1,046	+59 106.0%	4,243	-	-	4,447	4,783	+335 107.5%
在来線	1,021	1,037	+16 101.6%	4,150	4,172	+22 100.5%	9,584	9,667	+82 100.9%
定期	366	363	▲3 99.1%	1,415	-	-	5,977	6,002	+25 100.4%
定期外	654	673	+19 102.9%	2,735	-	-	3,607	3,664	+56 101.6%
近畿圏	760	774	+14 101.8%	3,050	3,062	+11 100.4%	7,527	7,611	+83 101.1%
定期	300	298	▲2 99.3%	1,164	-	-	4,891	4,914	+23 100.5%
定期外	459	475	+16 103.5%	1,885	-	-	2,636	2,697	+60 102.3%
その他	261	263	+2 100.8%	1,100	1,110	+10 100.9%	2,057	2,055	▲1 99.9%
定期	65	64	▲1 98.4%	251	-	-	1,086	1,087	+1 100.2%
定期外	195	198	+3 101.6%	849	-	-	970	967	▲3 99.6%

* 2017年4月28日発表の通期予想から変更していません。

4.連結損益計算書と業績予想

(単位：億円)

	2017年3月期 1Q実績 A	2018年3月期 1Q実績 B	対前年		2017年3月期 通期実績 C	2018年3月期 通期予想 (7/28)* D	対前年	
			増減 B-A	比率(%) B/A			増減 D-C	比率(%) D/C
営業収益	3,381	3,525	+143	104.3	14,414	14,920	+505	103.5
営業費用	2,928	2,977	+49	101.7	12,650	13,085	+434	103.4
営業利益	453	547	+94	120.9	1,763	1,835	+71	104.0
営業外損益	▲ 48	▲ 42	+5	88.8	▲ 156	▲ 150	+6	96.1
営業外収益	11	12	+0	-	80	72	▲ 8	-
営業外費用	59	55	▲ 4	-	237	222	▲ 15	-
経常利益	405	505	+100	124.7	1,607	1,685	+77	104.8
特別損益	▲ 4	7	+12	-	▲ 230	▲ 40	+190	-
特別利益	27	33	+6	-	196	-	-	-
特別損失	31	26	▲ 5	-	426	-	-	-
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	275	347	+71	126.0	912	1,090	+177	119.4
四半期包括利益	259	360	+100	138.5	920	-	-	-

* 2017年4月28日発表の通期予想から変更していません。

5.セグメント情報と業績予想

(単位：億円)

	2017年3月期 1Q実績	2018年3月期 1Q実績	対前年		2017年3月期 通期実績	2018年3月期 通期予想 (7/28)*1	対前年	
			増減	比率(%)			増減	比率(%)
	A	B	B-A	B/A	C	D	D-C	D/C
営業収益*2	3,381	3,525	+143	104.3	14,414	14,920	+505	103.5
運輸業	2,220	2,297	+77	103.5	9,291	9,390	+98	101.1
流通業	551	566	+14	102.7	2,339	2,408	+68	102.9
物販・飲食*4	360	386	+25	107.1	1,525	1,642	+116	107.6
【宿泊特化型ホテル】	【26】	【27】	【+0】	【101.1】	【108】	【117】	【+9】	【108.5】
百貨店	172	160	▲ 11	93.5	734	686	▲ 48	93.4
不動産業	258	350	+92	135.7	1,095	1,387	+291	126.6
ショッピングセンター	146	143	▲ 3	97.8	605	591	▲ 14	97.6
不動産賃貸・販売*5	106	201	+95	189.4	472	777	+304	164.6
【分譲事業】	【29】	【95】	【+65】	【319.8】	【161】	【349】	【+188】	【217.1】
その他	351	310	▲ 40	88.4	1,688	1,735	+46	102.8
ホテル	91	90	▲ 0	99.2	362	359	▲ 3	99.2
旅行	93	88	▲ 4	94.8	420	435	+14	103.5
営業利益*3	453	547	+94	120.9	1,763	1,835	+71	104.0
運輸業	348	427	+78	122.4	1,217	1,251	+33	102.7
流通業	9	14	+5	162.2	52	70	+17	133.3
物販・飲食	10	13	+3	128.3	51	-	-	-
百貨店	▲ 2	0	+2	-	▲ 1	-	-	-
不動産業	90	105	+15	117.7	322	355	+32	110.2
ショッピングセンター	26	22	▲ 3	85.1	96	-	-	-
不動産賃貸・販売	34	60	+25	173.4	116	-	-	-
その他	3	▲ 4	▲ 8	-	204	190	▲ 14	92.8
ホテル	8	5	▲ 2	66.3	24	-	-	-
旅行	▲ 7	▲ 12	▲ 5	-	6	-	-	-

*1 2017年4月28日発表の通期予想から変更しておりません。

*2 営業収益は、外部顧客に対する売上高（外部売上高）を示しており、各セグメントの内訳は、主な子会社の外部売上高の合計値です。内訳の合計値は、セグメント計と一致しません。

*3 営業利益の各セグメントの内訳は、主な子会社の営業利益の単純合算値です。内訳の合計値は、セグメント計と一致しません。

*4 【 】は宿泊特化型ホテル「カイン」の売上高（外部売上高）（再掲）です。ただし、下関店（非連結）、浅草店（その他業）、広島銀山町店（その他業）は除きます。

*5 【 】は分譲売上（外部売上高）（再掲）です。

6.連結財政状況

(単位：億円)

	2017年3月期 期末 A	2018年3月期 1Q期末 B	増減 B-A
資産	30,078	29,606	▲472
負債	19,752	19,055	▲697
純資産	10,326	10,550	+224
長期債務残高	10,379	10,473	+94
【長期債務平均金利 (%)】	【1.97】	【1.96】	【▲0.01】
新幹線債務	1,046	1,046	-
【新幹線債務平均金利 (%)】	【6.55】	【6.55】	-
社債	5,349	5,449	+100
【社債平均金利 (%)】	【1.75】	【1.74】	【▲0.01】
自己資本比率 (%)	31.3	32.5	+1.2
1株当たり純資産 (円)	4,857.50	4,969.55	+112.05

7.諸元表

(単位：人、億円)

	2017年3月期 1Q実績		2018年3月期 1Q実績		2017年3月期 通期実績		2018年3月期 通期予想(7/28) ^{*2}	
	連結	単体	連結	単体	連結	単体	連結	単体
連結ROA (%)	1.6		1.8		6.0		6.1	
連結ROE (%)	3.1		3.7		10.0		11.1	
連結EBITDA ^{*1}	839		946		3,391		3,487	
連結減価償却費	386		395		1,627		1,640	
連結設備投資 (自己資金)	342		292		1,924		1,660	
単体設備投資 (自己資金)	280		194		1,598		1,300	
安全関連投資	210		136		1,050		790	
1株当たり配当金 (円)	-		-		140		160	

	2017年3月期 1Q実績		2018年3月期 1Q実績		2017年3月期 通期実績		2018年3月期 通期予想(7/28) ^{*2}	
	連結	単体	連結	単体	連結	単体	連結	単体
期末従業員数 (就業人員)	48,469	26,846	49,184	26,512	47,382	25,821	-	-
金融収支	▲ 55	▲ 50	▲ 50	▲ 45	▲ 216	▲ 210	▲ 204	▲ 197
受取利息・配当金	1	6	1	6	6	11	6	11
支払利息	57	57	52	52	223	222	210	208

^{*1} EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 + のれん償却額

^{*2} 2017年4月28日発表の通期予想から変更しておりません。

将来の見通しに関する注意事項

- 本スライドは、JR西日本の事業、産業及び世界の資本市場についてのJR西日本の現在の予定、推定、見込み又は予想に基づいた将来の展望についても言及しています。
- これらの将来の展望に関する表明は、さまざまなリスクや不確かさがつきまとっています。通常、このような将来への展望に関する表明は、「かもしれない」、「でしょう」、「予定する」、「予想する」、「見積もる」、「計画する」、又はこれらに類似する将来のことを表す表現で表わされています。これらの表明は、将来への予定について審議し、方策を確認し、運営実績やJR西日本の財務状況についての予想を含み、又はその他の将来の展望について述べています。
- 既に知られた若しくははまだ知られていないリスク、不確かさその他の要因が、かかる将来の展望に対する表明に含まれる事柄とも大いに異なる現実の結果を引き起こさないとも限りません。JR西日本は、この将来の展望に対する表明に示された予想が結果的に正しいと約束することはできません。JR西日本の実際の結果は、これら展望と著しく異なるか、さらに悪いこともありえます。
- 実際の結果を予想と大いに異なるものとしうる重要なリスク及び要因には、以下の項目が含まれますが、それに限られるわけではありません。
 - 財産若しくは人身の損害に関する費用、責任、収入減、若しくは悪い評判
 - 経済の悪化、デフレ及び人口の減少
 - 日本の法律、規則及び政府の方針の不利益となる変更
 - 旅客鉄道会社及び航空会社等の競合企業が採用するサービスの改善、価格の引下げ及びその他の戦略
 - 地震及びその他の自然災害のリスク、及び情報通信システムの不具合による、鉄道その他業務運営の阻害
- 本スライドに掲げられたすべての将来の展望に関する表明は、2017年7月28日現在においてJR西日本に利用可能な情報に基づいて、2017年7月28日現在においてなされたものであり、JR西日本は、将来の出来事や状況を反映して、将来の展望に関するいかなる表明の記載をも更新し、変更するものではありません。
- なお、2005年4月25日に発生させた福知山線列車事故に関する今後の補償費用等については、現時点で金額等を合理的に見積もることが困難なことから、本スライドの見通しには含まれておりません。

当資料は、弊社ホームページでご覧いただけます。

JR西日本ホームページ「IR情報」 <http://www.westjr.co.jp/company/ir/>